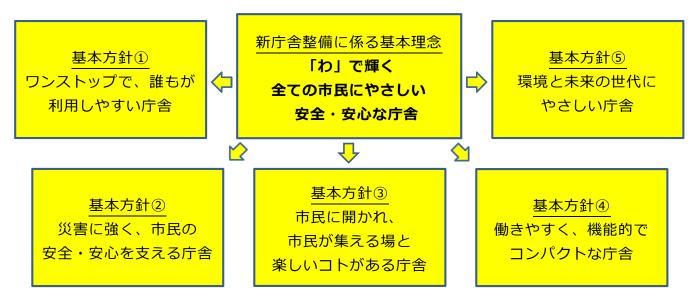
守山市新庁舎『つなぐ、守の舎』整備基本設計業務に係る 公募型プロポーザルの実施について

守山市庁舎は老朽化が著しく、耐震強度不足や庁舎機能の分散、開庁当初に比べ人口が増加し狭隘となっているなど時勢的、機能的にも課題があることから、今日まで庁舎のあり方について検討を進め、本年3月に策定した「守山市新庁舎整備基本計画」に基づき、守山市新庁舎『つなぐ、守の舎』整備基本設計業務に着手します。

基本設計の実施には、市庁舎が抱える様々な課題等の解決を図るため、柔軟な発想と高い技術力が求められます。また、建設コストの高騰など、市場が不安定な中、高いコストコントロール能力が必要であることから、基本設計者の選定については公募型プロポーザル方式で行います。

なお、プロポーザルの実施要項等詳細につきましては守山市ホームページよりご覧くだ さい。

【新庁舎の基本理念および基本方針】



※参考「守山市新庁舎整備基本計画」15ページ

- 1 参加形態 単体企業または共同企業体
- 2 参加資格 一級建築士事務所登録を有し、かつ、過去に延床面積 5,000 m²以上の官 公庁舎の設計実績を有すること。
- 3 業務概要 用途:庁舎

規模:延床面積 約 13,500 m²

設計委託料:64,500千円(消費税等額を含まない)以下を想定

想定事業費: (ハード部分)約66億円以下を想定

4 スケジュール

公 告 令和元年5月27日(月)

1次審查 令和元年7月2日(火)

2次審查 令和元年8月23日(金)

5 プロポーザル審査委員会

最も適切な設計者を選定するため、守山市新庁舎整備に係るプロポーザル審査委員会に より審査いたします。審査委員会委員は以下のとおり。

◎及川 清昭 (立命館大学理工学部 特命教授)

○平田 晃久 (京都大学工学部建築学科 教授)

忽那 裕樹 (㈱E-DESIGN 代表取締役/大阪市立大学 客員教授)

辻田 素子 (龍谷大学経済学部経済学科 教授)

伊藤 五作 (守山市自治連合会 会長)

岩下絹穂子(守山市教育委員会 委員/ガールスカウト滋賀県第15団 副団委員長)

辻 ひとみ (夢・びわ湖 代表)

※ ◎は委員長、○は副委員長を示す。

6 事務局

∓ 524−8585

滋賀県守山市吉身二丁目5番22号

守山市総務部 施設整備室

TEL 077-584-5926

FAX 077-582-0539

HPアドレス http://www.city.moriyama.lg.jp/